

嚥下医学会学術講演会
ポストコンgresセミナー

日時 : 2018年2月10日(土) 15時30分~18時00分
(第41回日本嚥下医学会学術集会終了後)

場所 : 仙台銀行ホール イズミティ 21

参加費 : 第41回日本嚥下医学会参加の方 : 1,000円
不参加の方 : 3,000円

●プログラム

「多職種から考える医療安全~小児、高齢者の誤嚥・窒息リスクの評価とその対応~」

司会 : 唐帆健浩先生(杏林大学)、木村百合香先生(荏原病院)、
藤本保志先生(名古屋大学)

セミナー1 (15:30~16:30)

組織全体の啓発ならびに初期対応の観点から

- ・誤嚥、窒息に対する医療安全管理部門の取り組み

田畑雅央 先生(東北大学 環境・安全推進センター)

- ・誤嚥、窒息患者に対する対応 :

- 乳幼児の摂食嚥下障碍と窒息

益田 慎 先生(県立広島病院)

- 高齢者の食物窒息への対応一意図的指掻き出し法の提案

鹿野真人 先生(大原総合病院)

セミナー2 (16:30~18:00)

様々な職種からの安全対策の提言

- ・誤嚥、窒息の予防に関する提言 :

- 言語聴覚士の視点から 林 良幸 先生(杏林大学医学部附属病院)

- 管理栄養士の視点から 府川則子 先生(女子栄養大学)

- 看護師の視点から 西 依見子 先生(Taste & See)

- 歯科医師の視点から 中島純子 先生(防衛医科大学校)

ポストコンgresセミナーHP : <http://www.orl.med.tohoku.ac.jp/ssdj2018/post.html>